

## 第5分科会

### これからの時代の実地教育の在り方を考える

#### 分科会概要：

これまで、各大学において、社会人として必要な能力を有する人材育成を行うため、有効な手段としてインターンシップ（実地教育）の推進が行われてきた。しかし、コロナ禍によってその実施が非常に困難になっている。そんな中、教員養成を目指す大学や関係機関では教育実習も含め教員志望者が学校現場で学ぶ機会をつくろうとする様々な取組が模索されている。ウィズコロナの時代に、その趣旨を生かしながら、どのように実現していくのか、考え方や有効な実施方法などについて学び合う機会とする。

教育に関わる実地教育、特に教育実習は学校現場で児童生徒と直接かかわり、教員の指導の在り方や学校運営を直接体験的に学ぶことにより実践的指導力を培う実効的な学びになる。事前指導や事後指導の授業についてはオンラインと対面によるハイブリッド授業となることも可能であるが、実地教育（学校ボランティアを含む）や教育実習など学校現場での学びに相当する教育効果をオンライン授業や大学の演習授業で代替することは難しい。

コロナ禍によって学校現場も多様に変化している。その変化を受け止め、可能な限り学校現場で児童生徒や教職員とかかわり、学校教育について学び、これからの時代の教員としての資質・能力を高めるために、必要な学びの場や内容の保障をいかに確保、設定し、状況の変化に対応する教育を展開できるのかについて交流する。

#### <プログラム>

- |       |       |        |            |     |         |
|-------|-------|--------|------------|-----|---------|
| 14:00 | 趣旨説明  | 京都文教大学 | 子ども教育学部    | 教授  | 橋本 京子 氏 |
| 14:10 | 講演 1. | 京都文教大学 | 子ども教育学部    | 准教授 | 橋本 祥夫 氏 |
| 14:45 | 講演 2. | 同志社大学  | 免許資格課程センター | 教授  | 児玉 祥一 氏 |
| 15:20 | 講演 3. | 神奈川大学  | 特別招聘教授     |     | 安彦 忠彦 氏 |
| 15:50 | 休憩    |        |            |     |         |
| 16:00 | 質疑応答  |        |            |     |         |